

資料 3

鳴沢エリア振興委員会委員による
振興策に関する意見一覧

場所	主な意見
紅葉台	<p>【評価する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳴沢村の観光の核となる可能性がある。国立公園に資する高付加価値化を図れば、他にない資源となる。 ・南側に富士山と広大な裾野、北側に西湖、西に青木ヶ原樹海、本栖湖と眺望が素晴らしく、富士五湖を代表とする観光ポイントとなる。 ・いつ何回見てもあの場所からの富士山は素晴らしい。 ・紅葉台からの眺めは素晴らしく、紅葉台を中心に高付加価値化すれば非常に魅力的な地域になる。紅葉台周囲への商業施設の展開など面的に地域のデザインをすることで更に魅力が増す。 ・眺望は富士吉田市（忠霊塔）、山中湖村（パノラマ台）、忍野村（二重曲峠）、富士河口湖町（精進湖パノラマ台）に比肩するポテンシャルがあり、同地域への誘客の核となり得る。 ・パノラマビューは実に見事な眺望であり、これを生かせば大きな観光資源となる。 ・他にはない絶景で当エリアの最大の魅力と言っても過言ではなく、この眺望を最大限に生かす取り組みが必要。 ・紅葉台周辺は観光のスポットとしては最適であり、現在主流となっている体験型観光も視野に入れて計画する必要がある。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセスが課題で、幅が狭くカーブや傾斜がきつい山道は道路を改良したとしてもバスは厳しい。ロープウェイなど別の手段の検討が必要。 ・現状の展望施設の老朽化やアクセスが課題であり、改良工事等に相当の費用を要するため、民間の資金や集客ノウハウを活用した施設のリニューアルが必要。 ・インバウンドに対し、河口湖駅から鳴沢村までの2次交通が充実していないので併せて検討が必要。 ・国立公園や保安林など各種法令への調整が必要。